

通信講習の科目及び時間

科目	通信時間
2(1) 人権と尊厳を支える介護	4.5 時間
2(2) 自立に向けた介護	3 時間
3(2) 介護職の職業倫理	1.5 時間
3(4) 介護職の安全	1.5 時間
4(1) 介護保険制度	3 時間
4(2) 障害福祉制度及びその他制度	3 時間
4(3) 医療との連携とリハビリテーション	1.5 時間
5(1) 介護におけるコミュニケーション	1.5 時間
5(2) 介護におけるチームのコミュニケーション	1.5 時間
6(1) 老化に伴うこころとからだの変化と日常	1.5 時間
6(2) 高齢者と健康	1.5 時間
7(1) 認知症を取り巻く状況	1 時間
7(2) 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	1 時間
7(3) 認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活	0.5 時間
7(4) 家族への支援	0.5 時間
8(1) 障害の基礎的理解	0.5 時間
8(2) 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、 かかわり支援等の基礎的知識	0.5 時間
8(3) 家族の心理、かかわり支援の理解	0.5 時間
9(1) 介護の基本的な考え方	4 時間
9(11) 睡眠に関するこころとからだのしくみと自立に向けた介護	4 時間
9(12) 死にゆく人に関するこころとからだのしくみと終末期介護	4 時間

指導体制・指導方法

通信形式については、次のとおり実施する。

(1) 学習方法

添削課題を提出期限までに提出することとする。ただし、提出された添削課題について、下記(2)に基づき評価した結果が合格に達しない場合は、合格に達する間まで再提出を求めらる。

第1回 提出期限 令和7年2月7日(金)

- ・人権と尊厳を支える介護
- ・自立に向けた介護
- ・介護の基本的な考え方

第2回 提出期限 令和7年2月14日（金）

- ・介護職の職業倫理
- ・介護職の安全
- ・介護保険制度
- ・障害福祉制度及びその他制度
- ・医療との連携とリハビリテーション
- ・介護におけるコミュニケーション
- ・介護におけるチームのコミュニケーション
- ・老化に伴うこころとからだの変化と日常
- ・高齢者と健康

第3回 提出期限 令和7年2月21日（金）

- ・認知症を取り巻く状況
- ・医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理
- ・認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活
- ・家族への支援
- ・障害の基礎的理解
- ・障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識
- ・家族の心理、かかわり支援の理解
- ・睡眠に関するこころとからだのしくみと自立に向けた介護
- ・死にゆく人に関するこころとからだのしくみと終末期介護

(2) 評価方法

添削課題については、課題の理解度及び記述の的確性・理論性に応じて、その研修回において該当科目を担当する講師がA、B、C、Dの評価を行う。評価がC以上の者を合格とする。

評価基準（100点満点とする）

（A＝90点以上、B＝80～89点、C＝70～79点、D＝70点未満）

(3) 個別学習への対応方法

受講生からの質問については、FAX（番号：042-722-0515）又は電子メール（アドレス：machifuku-a@enomoto.ac.jp）又は質問票の提出により受け付け、その研修回において該当科目を担当する講師に伝達する。担当講師が作成した回答は、受講生があらかじめ登録した方法により送付する。